

■MCF中長期変革ビジョンにおけるロードマップ

	4年度(～2012年9月)	～2015年	2015年以降	最終ビジョン	
GLOBAL コネクション	<p>国内市場の活性化のためにMCFの新たな存在感の醸成</p> <p>OS事業者等キープレイヤーとのコンタクトポイント構築</p> <p>国内事業者(キャリア等)との新たな協業関係の構築</p>	<p>関係省庁と業界情報の共有及び提案</p> <p>国内外の関連団体との提携(MoU等)を促進</p>	<p>キープレイヤーとの交渉促進</p> <p>海外ブランチャまたは拠点(提携団体等)を構築</p> <p>著作権処理を一元化できるスキーム等のコンテンツ関連ビジネスを促進する制度を構築</p> <p>日本文化産業の拡大のための国内法制度の整備を促進</p>	<p>海外の消費者行政、経済行政機関との折衝を促進</p> <p>マルチスクリーンに対応した国際的な団体の実現</p> <p>グローバルスタンダード化のイニシアティブを促進</p>	<p>国内外のグローバルプレイヤーとのアライアンスの構築</p>
GLOBAL デバイス	<p>端末、クラウド、NFC等デバイス関連団体・企業と連携</p> <p>BtoB(toC)利用に関する取り組みを検討</p>	<p>4スクリーンのイベント開催</p>	<p>BtoB(toC)や4スクリーン等へのコンテンツ関連ビジネスの拡大支援</p> <p>端末仕様の共通化等によりコンテンツ関連ビジネスを促進</p>	<p>今後拡大するマルチスクリーンに対応するためのコンテンツ関連ビジネス支援</p>	<p>モバイルを中心としたマルチスクリーンへの対応とグローバルな事業ドメインの拡大</p>
GLOBAL マーケット	<p>グローバルマーケットのプレイヤーと連携を促進</p> <p>海外マーケット、コンテンツニーズ等の動向把握</p>	<p>海外企業とMCF会員とのマッチングするサポート体制を構築</p> <p>日本の制度や文化にあったマーケット運営を交渉</p>	<p>CPのグローバルマーケット進出のためのサポート体制を構築</p>	<p>日本が先行している分野でグローバル展開を促進</p> <p>ジャパンマーケット等の共同展開できるスキームを構築</p>	<p>グローバルに対応したジャパンマーケットの構築</p>
GLOBAL ナレッジ	<p>国内外の市場動向データを調査(スマートフォン、タブレット等のコンテンツ関連市場規模の算出等)</p> <p>業界向けの書籍(電子書籍等)の発行</p>	<p>OS事業者等の海外プラットフォームに関する仕様調査(日本語化等)</p>	<p>国内外の提携団体間でマーケットデータの共有を促進</p>	<p>国際的なシンクタンク、R&Dセンターを設置</p>	<p>グローバルシンクタンク機能を持った組織の構築</p>

- GLOBALコネクション OS事業者をはじめ国内外の政府・業界団体等とのコネクションを強化して協業できる体制を構築する。特に1兆6,550億円の国内モバイルコンテンツ関連市場においては、日本の文化やコンテンツに最適化された環境を整備して市場拡大を支援する。
- GLOBALデバイス BtoC市場におけるスマートフォン、タブレット等のグローバル端末への対応を支援するとともに、製造、流通等一般企業で拡大しているBtoB市場を新たなスコープとした会員サービスを提供することで市場拡大を支援する。
- GLOBALマーケット 市場を国内から海外へと拡げるため、業界団体等のグローバルネットワークを構築して、アライアンスのためのミッション、ビデオ会議の定例開催やグローバル配信のためのテストベッドやユーザービリティテスト等の環境を整備して会員企業を支援する。
- GLOBALナレッジ iPhone、Android、他の新たなプラットフォームによるアプリ・サービス開発に必要な仕様・ルール、レギュレーション等の追跡調査および日本語化等を進め会員企業を支援する。